

日本建築学会大会学術講演会 プレストレストコンクリート構造運営委員会

若手優秀発表賞・選考内規

2016年10月

1. 選考対象者

研究発表（プレストレストコンクリート構造部門）の講演発表者で、応募締切時の年齢が30歳未満の者とする。

2. 受賞者数

受賞者数は、プレストレストコンクリート構造部門における選考対象者数の10%程度とする。

3. 審査方法

①審査委員会

審査委員会は、プレストレストコンクリート構造運営委員会の主査および幹事で構成し、評価者による評価結果を基にして、受賞者を決定する。

②評価者

評価者はプレストレストコンクリート構造運営委員会の委員もしくは、建築学会会員から同運営委員会が選定指名するものとし、3～5名程度で構成する。評価者は原則として選考対象者の研究発表をすべて聴講し、後述する基準に従って相対評価による採点を行うものとする。

③評価・採点基準

以下に示す項目ごとに、5点満点で採点（15点満点）し、それらの合計を評価点とする。

1) 発表内容

発表内容のレベル、論旨の明確さ

2) プレゼンテーション

発表の分かりやすさ

3) 質疑応答

質問内容の理解度、回答の適切さ

なお、質疑に対して評価対象者からの応答がなかった場合は本評価点を0とする。

4. 受賞者の表賞及び公表

受賞者は、「日本建築学会大会学術講演会 プレストレストコンクリート構造運営委員会 若手優秀発表賞」と称して表賞する。

受賞者は、プレストレストコンクリート構造運営委員会主査名で、発表者氏名、所属、題名を、日本建築学会「プレストレストコンクリート構造運営委員会ホームページ」に公表する。

以上